

6月定例記者会見の概要

- 1 日 時 令和5年6月8日（木）10時～11時
- 2 場 所 本庁舎3階 第一会議室
- 3 出席者 <報道機関>
 - ① 河北新報社 南相馬支局（南相馬記者クラブ会員）
 - ② 朝日新聞社 南相馬支局（南相馬記者クラブ会員）
 - ③ 福島民友新聞社 相双支社（南相馬記者クラブ会員）
 - ④ 福島民報社 南相馬支社（南相馬記者クラブ会員）

計 4 社

< 市側 >

・市長・総務部長

(テレビ会議)

- ・新田副市長・教育長・小高区役所長
- ・鹿島区役所長・復興企画部長・復興企画部政策担当理事
- ・市民生活部長・健康福祉部長・こども未来部長
- ・商工観光部長・商工観光部企業立地担当理事
- ・農林水産部長・農林水産部整備担当理事
- ・建設部長・総合病院事務部長・教育委員会事務局長

計 18 人

(司会進行) 秘書課長

(会議記録) 秘書課広報広聴係

【市政報告】

はじめに、茨城県取手市への義援金に関する募金箱の設置についてです。

6月2日、台風第2号及びそれに伴う前線の活発化によって全国各地で大雨による甚大な被害がもたらされました。被害に遭われました皆さまへ心よりお見舞いを申し上げます。

本市と災害時相互応援に関する協定を締結している茨城県取手市においても、床上・床下浸水の被害などが多発し、5日付けで国の災害救助法が適用されたと伺っております。

このことを受け、市では、取手市から要望があった清掃用タオルを届けると共に、現地の状況を把握するため、本日早朝、危機管理課職員を現地に派遣いたしました。深夜には帰庁する予定ですので、職員からの報告を踏まえ、今後の支援内容等について詰めてまいりたいと考えております。

加えて、市では、市役所本庁舎と各区役所、市立総合病院に義援金に関する募金箱を設置いたしました。取手市様からは、東日本大震災以降、多くのご支援をいた

だいております。また、令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震でも、支援物資や職員の派遣等のご支援をいただいております。

市民の皆様からの温かいご支援をお願いいたします。

次に、サントリーグループとの連携協定についてです。

5月10日に、サントリーグループと本市は、ペットボトルのリサイクルに協力して取り組むため、連携協定を締結いたしました。連携・協力によって、市で回収・分別したペットボトルが全量、新たなペットボトルに再生されます。

今回の取り組みは、市で回収・分別したペットボトルがきれいに洗浄されている状況をサントリーグループの皆様がご覧になり、十分に再生が可能だというお話をいただき、実現したものです。これからも資源回収へのご協力を宜しく願います。

次に、神田祭への参加についてです。

5月13日、都内で4年ぶりに開催された神田祭の神幸祭に、相馬野馬追の騎馬武者9騎が参加しました。

相馬野馬追が神田神社の御祭神・平将門公の軍事訓練に由来するご縁で、2年ごとに開催される本祭の神幸祭に参加しています。私も陣羽織で参加してまいりました。大勢の皆様が騎馬武者の勇壮な姿をご覧いただいたことを嬉しく思います。相馬野馬追の開催まで2カ月を切りました。ぜひ国内外の多くの皆様にお越しいただきたいと思い、今準備を整えているところです。

次に、災害への備えについてです。

5月18日に、市災害対策本部員会議の設置及び災害時の運営訓練を行いました。

これまでは、秋に市総合防災訓練の中で実施してきましたが、今般の台風第2号と梅雨前線による大雨など、出水期の災害が全国的に頻発していることから、災害時の初動対応強化として、今年度から人事異動後の早い時期に訓練を実施することといたしました。加えて、市民への啓発として、広報みなみそうま6月1日号では「日頃からできる災害への備え」を特集し、避難の判断基準や防災グッズの一覧などを掲載しました。

災害はいつ発生するか分かりません。ご自身はもちろんのこと、ご家族や友人、勤務先の皆様と一緒にご覧いただきながら、大切な命を守るための備えを万全に進めていただけますようお願いいたします。

次に、セドッテかしまの来館者900万人達成についてです。

セドッテかしまは5月22日、来館者数900万人を達成いたしました。当初、年間53万人の来館者を見込んでいましたが、新型コロナウイルスの影響がありながらも、約8年で900万人を達成しました。当日はセレモニーが行われ、900万人目となった青森県からお越しのご家族に認定証や記念品が贈呈されました。

続いて今後の主な話題について触れたいと思います。

はじめに、市議会定例会についてです。

6月14日から、第3回市議会定例会を開催いたします。

今回の定例会においては、「ともによりそい・はぐくむ南相馬市人権条例の制定」や補正予算など議案15件、報告9件の提出を予定しています。

詳細はのちほど総務部長より説明いたします。

次に、コンビニエンスストアで住民票などを取得する際の手数料の値下げについてです。

6月1日から、マイナンバーカードを使用して、コンビニのマルチコピー機で住民票などの証明書を取得する際の手数料を、一律100円に値下げしました。待ち時間も約2分と短時間で取得が可能ですので、ぜひご活用ください。

次に、新型コロナウイルス感染症の今後の検査体制についてです。

原町保健センターの駐車場内に設けてきた新型コロナPCR検査センターを、6月30日で閉所します。

本市では、令和4年1月に県内初の取り組みとしてPCR検査センターを開設し、ピーク時は一日に約200人の方にご利用いただきました。

今後、感染が疑われる場合は、医療機関に行く前に国が承認した抗原検査キットを使って、ご自身で検査を行っていただくこととなります。ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、奥州相馬家700年事業についてです。

今年は奥州相馬氏が本市に下向して700年となることから、市民の郷土への誇りを醸成するため、奥州相馬氏ゆかりの文化遺産等をめぐるバスツアーを開催します。

まず、団体向けのバスツアーの募集を6月1日から開始しました。市内在住・在勤の個人向けのバスツアーの募集は、7月以降にお知らせする予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

また、6月から特設ウェブサイトやスペシャルムービーを公開したほか、街中や関係する史跡へののぼり旗、横断幕の掲揚を順次行ってまいります。

相馬野馬追と合わせ、市外・県外の方にも積極的にPRしてまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響で、行政区や各種団体の皆様は、集まる機会が少なかったことと思います。ぜひバスツアーをご利用ください。

次に、北泉海水浴場についてです。

7月15日から8月20日まで、北泉海水浴場を開設いたします。また開設に先立ち、7月7日に清掃活動を行う予定です。

加えて、現在、金・土・日に開設している臨時キャンプ場も、7月14日から8月末まで、毎日ご利用いただけます。ご家族や友人と夏のレジャーをお楽しみいただければと思います。

【質疑応答】

質問 1 :

定例会の報告第 11 号の専決処分にあります延滞金が発生した件について、支払いが遅れた理由を教えてください。また、入金日を教えてください。

回答 1 : 総務部長

納付書を収受したものの、納付期限を失念していたことから延滞金が発生しました。入金日は5月12日です。

質問 2 :

福島第一原子力発電所が出たの処理水の海洋放出について、政府が夏頃までに放出を開始する方針を明らかにしています。市内では北泉海水浴場の開設やサーフィン大会の開催などのイベントを控えています。処理水の放出時期について政府への要望等がありますか。

回答 2 : 市長

キャンプ場や北泉海水浴場の設置、サーフィン大会などの開催については、処理水の放出が直接関係するものではないと考えており、これまでやってきたものの延長だと捉えています。市民が必要とするものはしっかりとやっていきます。

質問 3 :

対話型人工知能 (AI) サービス「ChatGPT」について、県ではセキュリティなどに配慮した上で全職員の活用を認める通達を出しました。南相馬市では導入を検討していますか。

回答 3 : 復興企画部長

「ChatGPT」にはさまざまな報道があり、良い面も悪い面も取り上げられています。市としましては、まずは限られた職員で検証し、導入に向けた有効性を判断していく考えです。

質問 4 :

マイナンバーカードに関連する不具合について、各自治体で総点検したと伺っています。南相馬市の点検結果と今後の対応方針を教えてください。

回答 4 : 市民生活部長

委託業者に確認したところ、本市では不具合等はありません。今後、そのような事案が発生した場合は速やかに対策できる体制を取っています。

以上